



雪の住居跡（津山市）

撮影 徳田名誉院長

私たち津山慈風会は、地域の皆さんにやさしく寄り添います

Topics

胆・膵領域の内視鏡治療

『胆・膵領域の内視鏡治療』

津山中央病院 内科 医長
おがわ たいじ

小川 泰司

専門領域

・消化器内科

専門医・指導医

・日本消化器病学会消化器病専門医

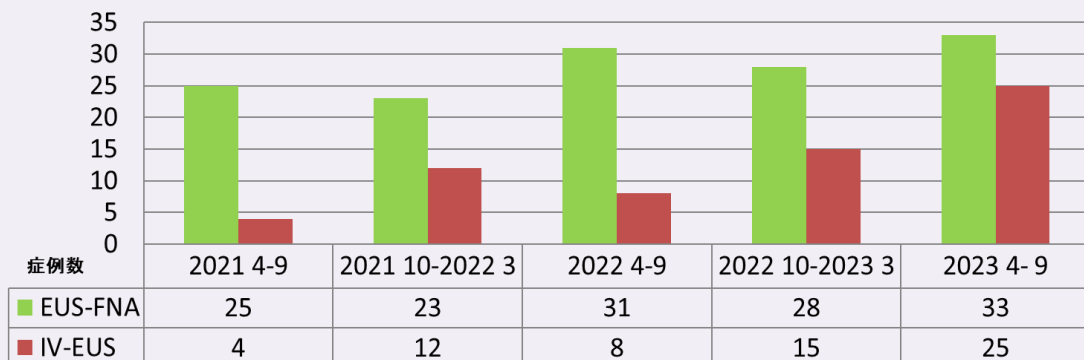
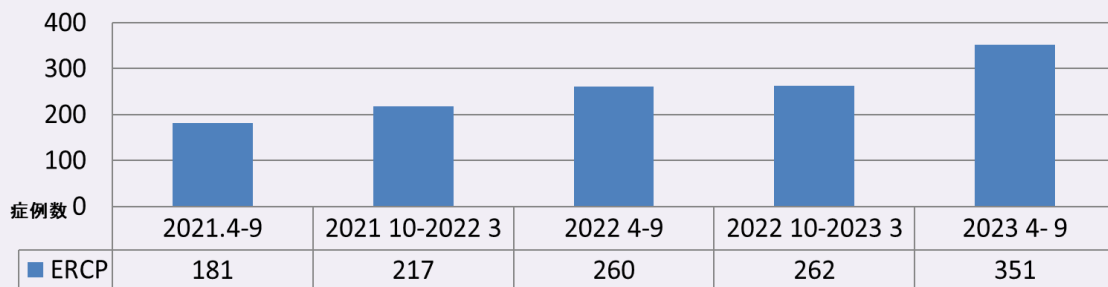
・日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医

・日本内科学会認定総合内科専門医



主に胆・膵診療を担当しています。内科の小川と申します。どうぞよろしくお願ひします。去年の診療実績は ERCP 522 例、EUS-FNA（以下 FNA と略、超音波内視鏡下穿刺吸引法のこと） 59 例、Interventional-EUS 23 例を行っております。今年 は 4 月～9 月の 6 か月の時点で ERCP 351 例、FNA 33 例、Interventional-EUS 25 例と昨年を上回るペースで治療を行っています。

ERCP,EUS-FNA,Interventinal-EUS(IV-EUS)の半年ごとの推移



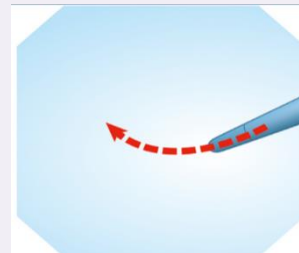
当院では昨年より ERCP スコープである TJF-Q290V という最新のスコープを導入しております。従来使用されてきた TJF-260V とくらべて、先端硬性部の湾曲半径が1mm短くなり、乳頭により近づきやすくなりました。さらに、処置具の拳上方向が、手前から奥に向かって出るので、画面上より垂直に処置具が出ることで、より直感的に処置具の操作ができ、かつ乳頭部の高画質観察が可能になり、乳頭挿管も容易になっております。



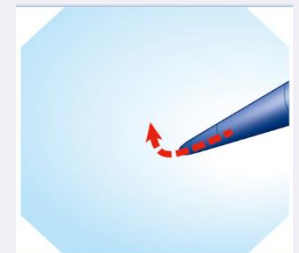
TJF-Q290V



先端硬性部が1mm短くなり、より乳頭に近接できる



TJF-260V の処置具の拳上方向、画面を横切るように処置具がでる



TJF-Q290V の処置具の拳上方向、画面の手前から奥に向かって処置具がでる

画像提供：オリンパスマーケティング株式会社

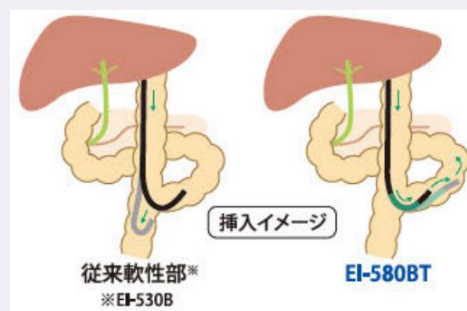
そのため1症例あたり20分～60分程度で処置が可能になっており、簡単な症例では初回乳頭であっても10分～15分程度で結石除去まで完遂する症例もあります。短時間の処置で終わらせることが可能になったため、術中侵襲が軽減され、ご高齢者であっても3～7日程度で退院することもしばしばみられるようになりました。

ただし、数が増えてくると合併症も経験することが多くなり、穿孔、出血、ERCP後膵炎など重篤な合併症も時に経験することがあります。現在、平均3～4名程度の医師が集中的に胆膵診療を行っており、全員で各症例を共有することにて、合併症がおこった際も適切に対応し、治療にあたっております。

また、術後再建腸管についても、ダブルバルーン内視鏡の最新機種であるEI-580BTを今年導入することができ、処置がより簡便になっております。鉗子口径が従来の2.8mm→3.2mmに増大し、530シリーズではなかったカーブトラッキング機能が追加され、挿入性と処置性がアップしております。処置完遂まで45分～60分程度で行うことができ、従来では処置不能であった再建腸管に対しても処置可能になっている場合があります。



EI-580BT



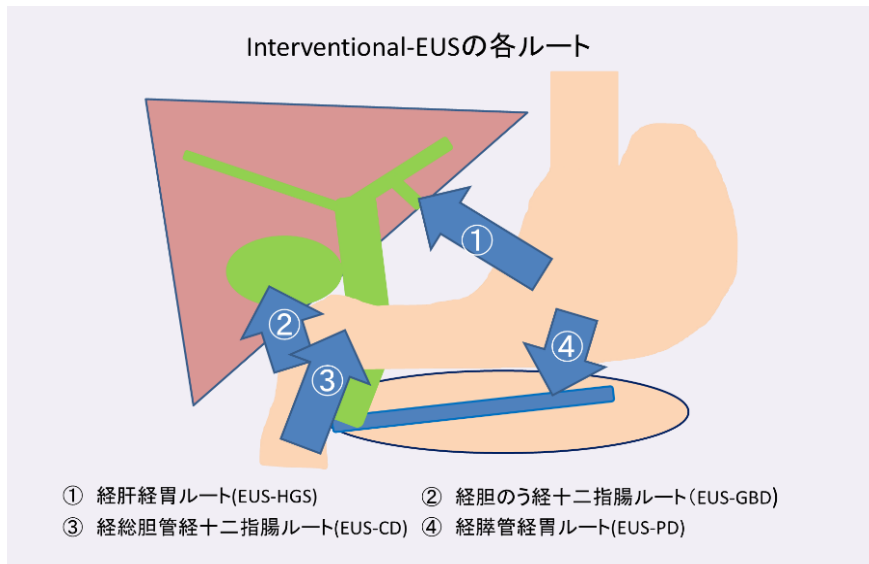
高追従挿入部とカーブトラッキング技術にて高い挿入性が得られる。



鉗子口径が3.2mmに拡大。従来使用困難であった処置具が使用可能に。また吸引力も上昇した。

画像提供：富士フィルム株式会社

Interventional-EUS についてですが、胃や十二指腸などの消化管を経由して超音波内視鏡(EUS)にて、胆管、膵管、膿瘍、胆のうなどにドレナージ tube を留置する手技です。従来ではドレナージ困難であった部位に対して経消化管にて tube を留置できるようになりました。これにより、従来では感染のコントロールが困難であった患者様に対して治療できるようになり、健康寿命延長に寄与することができるようになりました。



最後に津山地区は胆膵診療ができる病院に限られてはおりますが、当院では県北の皆様へ高度な最先端治療を確実に安全に、県南同様に提供できる体制を作っております。今後ともご紹介のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

セミナー・講演会情報

●CC セミナー (Web 併用のハイブリッド形式)

講演 『未定』

- ・講師 救急集中治療科 救命救急センター長 前山 博輝 先生
- ・日時 2024年1月9日(火) 19:00~20:00
- ・場所 津山中央病院 研修センター2F 講義室

●臨床倫理研修会 ※日本専門医機構共通講習(臨床倫理)

特別講演 『多職種で支える意思決定』

- ・講師 川崎医科大学附属病院 看護部長
がん看護専門看護師 平松 貴子 先生
- ・日時 2024年1月12日(金) 18:00~19:00
- ・場所 津山中央病院 健康管理センター3F 慈風会記念ホール